

田町駅西口駅前地区地区計画の決定（案）について

田町駅西口駅前地区の街づくりについて

1 計画地の位置・地区の概要

本地区は、放射第19号線に面し、田町駅及び羽田空港・成田空港に直結する都営地下鉄三田駅の駅前に位置することから、国内外や都心部拠点への交通利便性が高い地区です。また、本地区の周辺には、教育機関、学術機関、文化施設及び公共公益施設が立地し、業務機能が集積していることから、産官学連携に適した立地特性を有しています。

一方、歩行空間及び滞留空間の不足、バリアフリー動線を含む歩行者動線のわかりづらさ、変則的な（食い違い）交差点による交通混雑、駅周辺の自転車等駐車場の不足により、歩行者・自転車利用者・自動車利用者の安全性・快適性が課題となっています。また、災害発生時の混雑や混乱を緩和させるため、駅周辺の滞留スペースの確保や帰宅困難者の受け入れ場所の確保が課題となっています。

このような背景を踏まえ、にぎわいある駅前のオープンスペースの整備、防災対応力の向上、安全で快適かつバリアフリーに対応した歩行者ネットワークの形成を図るとともに、交差点及び交通広場の再編、公共的な自転車等駐車場の整備等により、駅を中心とした交通結節拠点の形成を図ります。また、国際化に対応した業務、商業等の多様な機能に加え、産官学連携を目指した産業支援機能の誘導により、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、国際性豊かなにぎわいある複合市街地を形成します。

2 街づくりの目標と取組内容

街づくりの目標	
交通結節機能の強化及び駅とまちを繋ぐ歩行者ネットワークの形成と、国際競争力強化に資するビジネス交流拠点の整備により、東京の都市再生へ貢献する	
取組内容	
駅まち一体の都市基盤整備	
1	民有地を活用した交通広場の整備や、交差点の改良、公共的駐輪場の整備等による交通結節機能の強化
2	JR田町駅構内の東西自由通路の拡幅や、駅前デッキ広場の拡充、地下鉄バリアフリー動線の確保等による歩行環境の向上
国際交流拠点にふさわしい多様な都市機能の導入	
3	社会課題解決に取り組むスタートアップを支援する施設整備と、オープンコミュニティの形成
4	子どもが学び・体験できる機会の創出
防災対応力強化と先進的な環境都市づくり	
5	駅前の防災拠点づくりや、自立・分散型のエネルギーシステムの構築による防災対応力強化
6	先進的な環境負荷低減に向けた取組

■位置図



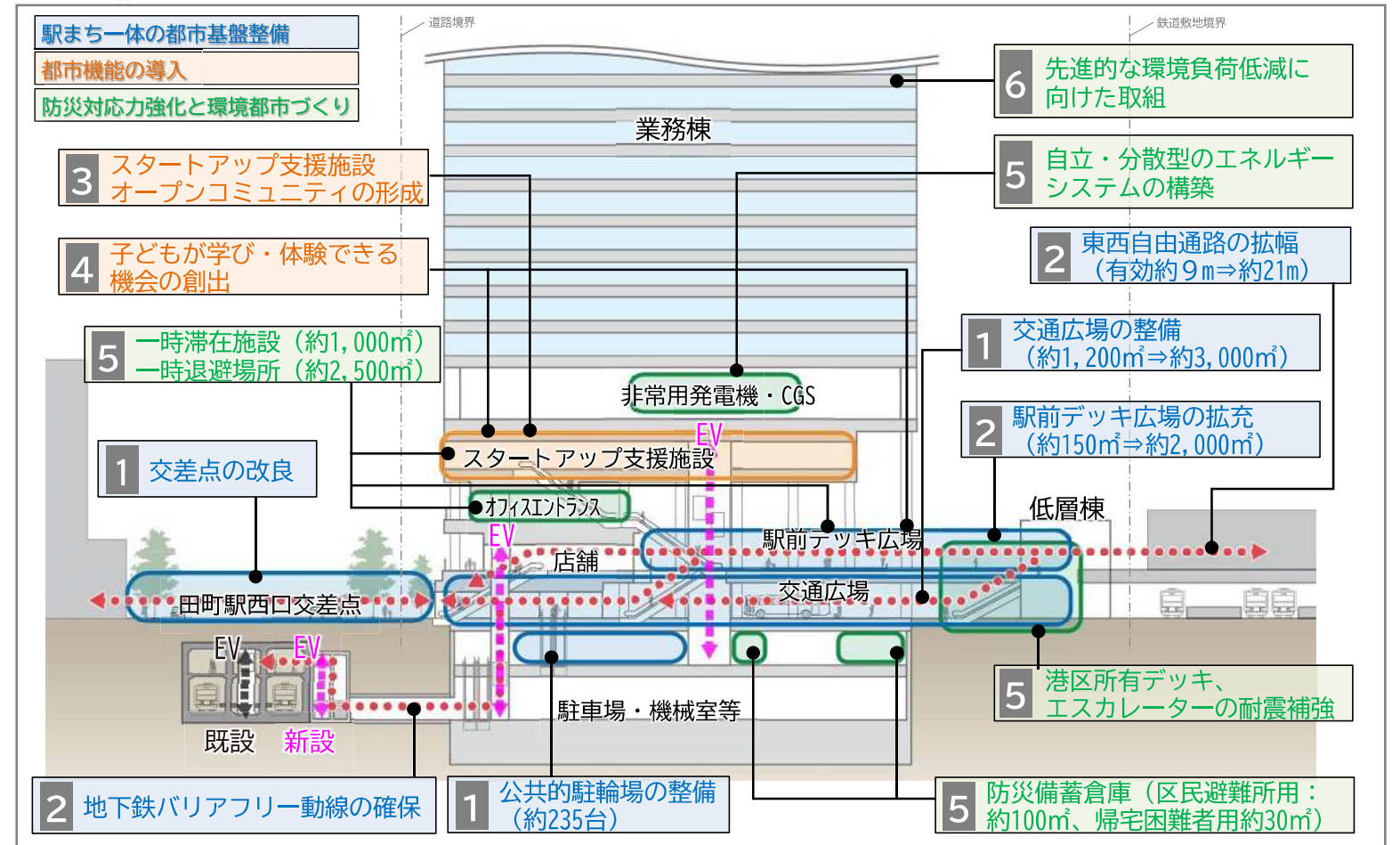
出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.gsi.go.jp/) ※基盤地図情報を加工して作成

■航空写真（令和元(2019)年撮影）



出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.gsi.go.jp/) ※空中写真を加工して作成

3 整備イメージ



4 今後のスケジュール（予定）

令和5(2023)年度 区域計画の認定 (都市再生特別地区、地区計画)	令和7(2025)年度 業務棟新築工事着手	令和15(2033)年度 低層棟新築工事着手
令和6(2024)年度 解体工事着手	令和10(2028)年度 業務棟供用開始	令和15(2033)年度 全体竣工

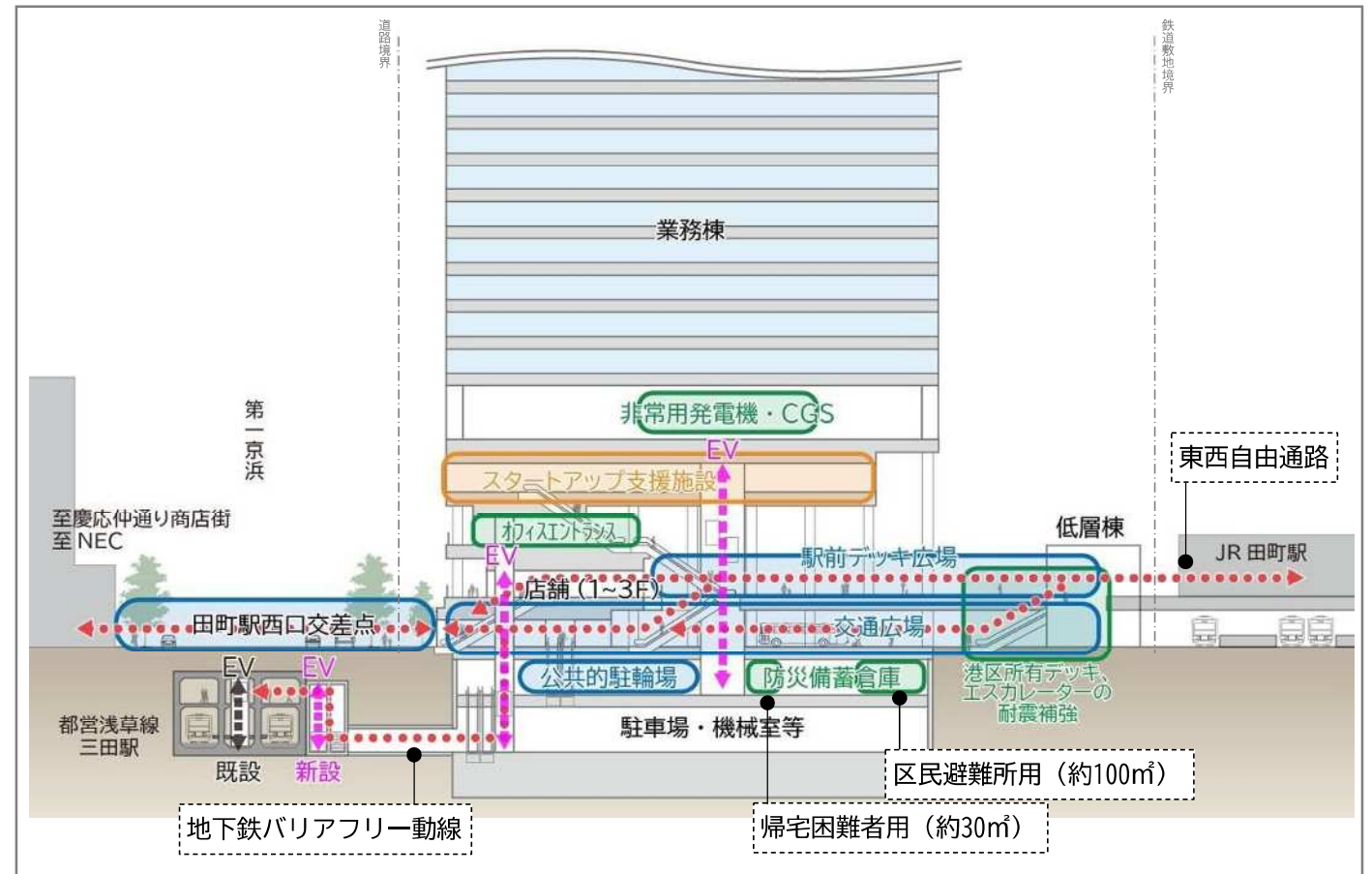
※記載事項については現時点の検討内容であり、今後の設計等の具体化により修正・変更となる場合があります。

田町駅西口駅前地区の街づくりについて

■計画概要

計画地の位置	東京都港区芝五丁目地内
地域地区等	商業地域／防火地域／特定街区
都市計画の経緯	S45年：特定街区決定 今回：都市再生特別地区／田町駅西口駅前地区地区計画／特定街区（廃止）
指定容積率	700%
基準建蔽率	80%（防火地域内の耐火建築物により100%）
地区計画の区域／面積	東京都港区芝五丁目地内／約1.9ha
都市再生特別地区の区域面積	約0.8ha
計画容積率	約1,300%
敷地面積	約6,615㎡
延べ面積（容積対象面積）	約98,600㎡（約86,000㎡）
階数／最高高さ	地上23階・地下2階／約125m
主要用途	業務棟（事務所、店舗、産業支援施設、駐車場等） 低層棟（店舗等）
工期	2025年度～2028年度（※全体竣工は2033年度を予定）

■施設建築物の概要（断面イメージ）



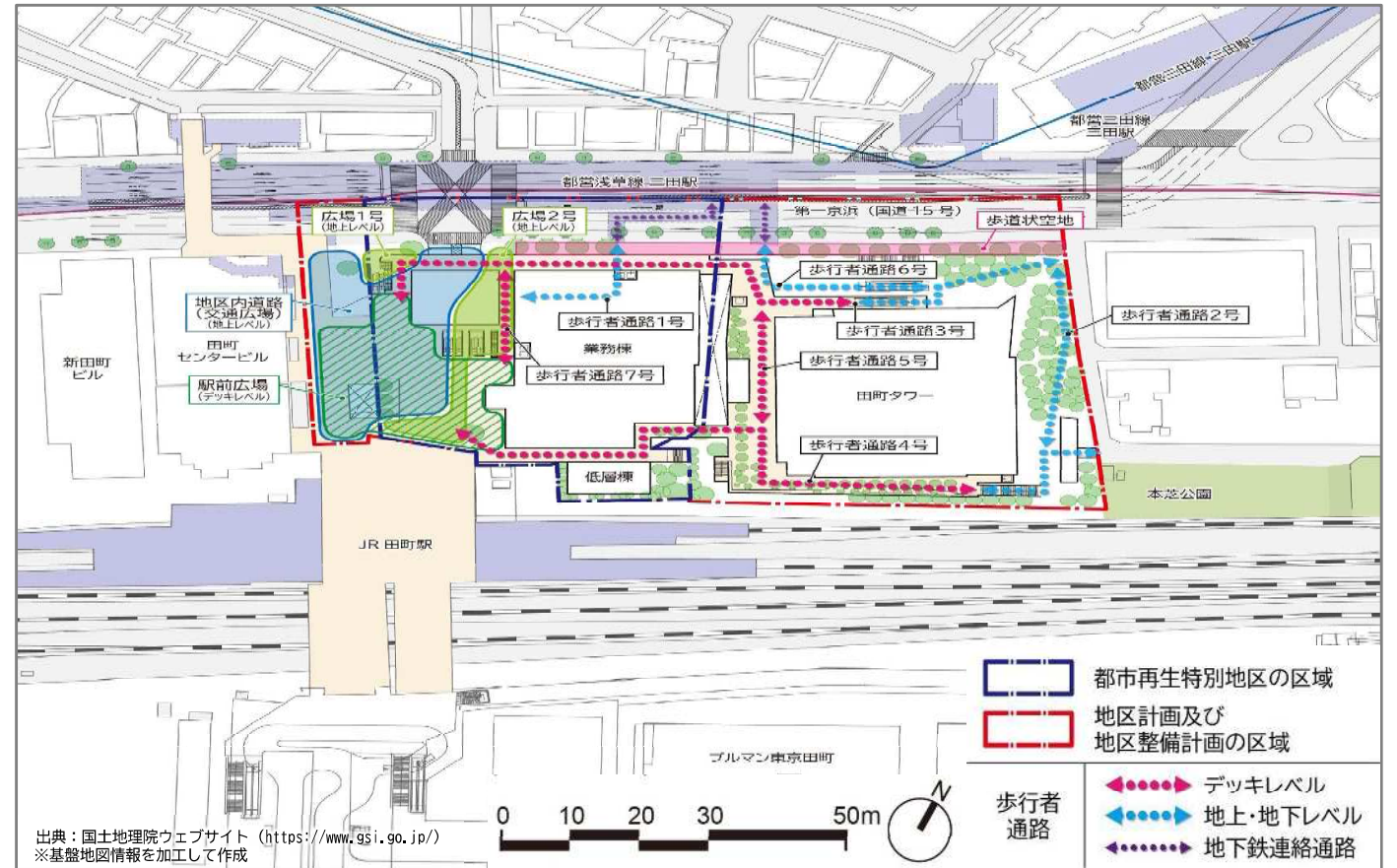
■パース



■整備する主な公共施設等

種類	名称	幅員	延長・面積	備考
道路	地区内道路（交通広場）	—	約2,100㎡	拡幅（地上レベル）
	駅前広場	—	約1,500㎡	新設（デッキレベル）
	広場1号	—	約130㎡	新設（地上レベル。駅前広場に接続する階段、昇降施設を含む。）
	広場2号	—	約560㎡	新設（地上レベル。駅前広場に接続する階段、昇降施設を含む。）
	歩行者通路1号	2～3m	約40m	新設（地上・地下レベル。階段を含む。デッキ・地上・地下レベルを結ぶ昇降施設を含む。）
	歩行者通路2号	2～3m	約60m	既設（地上レベル）
	歩行者通路3号	3m	約170m	新設及び既設（デッキ・地上レベル。昇降施設を含む。）
	歩行者通路4号	3m	約160m	新設及び既設（デッキ・地上レベル。階段、昇降施設を含む。）
	歩行者通路5号	3m	約40m	既設（デッキレベル）
	歩行者通路6号	3m	約50m	既設（地上・地下レベル。階段、昇降施設を含む。）
	歩行者通路7号	3m	約30m	新設（デッキレベル）
	歩道状空地	4m	約120m	新設及び既設（地上レベル）

（配置図）



※記載事項については現時点の検討内容であり、今後の設計等の具体化により修正・変更となる場合があります。